学校番号	T1208

平成31年度　　国語科

教科	国語科	科目	国語総合	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「新編国語総合」　（大修館書店）						
副教材等							

１ 担当者からのメッセージ（学習方法等）

・２年生では社会人に必要となる基礎的な国語の力を身に付けることを心がけましょう。
・理解できたこと、できないことが何なのかを、言葉で正確に説明できるようにしましょう。
・様々な文章通じ、そこで取り上げられた様々な分野の問題に興味を広げていきましょう。
・古典の時間では有名な古文、漢文に親しみ、そこに描かれた心情や思想について自分たちとの相違点や共通点を考えてみましょう。また、音読することで古典の音の世界を体感しましょう。
・授業には必ず教科書を持参し、ワークシートにしたがって理解を深めて行きましょう。
・提出物の期限は守りましょう。

２ 学習の到達目標

・語彙力、漢字力を高め、日常的に見聞するレベルの文章を正しく理解できる。
・学習した言葉や漢字を自分でも使ってみることで考える力、表現する力を高める。
・文学的作品を通じて、他者の心情を理解し共感する態度を身につける。
・論理的文章を通じて、問題点に気づき筋道だって考える思考力を身につける。
・他者の話を聞き、相手との対話の中でお互いが理解を深めて行く姿勢を身につける。
・伝統的な言語文化や思想、古典世界や日本語の歴史に対する関心を持つ。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e：知識・理解
観点の趣旨	日本語で伝え合う力を高めるとともに、言語の働きに対する関心を深め、読書の習慣を身につける。	状況に応じて効果的に話す。的確に聞き取り、話し合って、自分の考えをまとめ、深めている。	目的に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	目的に応じ、文章を的確に、広く読み取り、自分の考えを深め発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉のきまり、漢字等について理解し、知識を身に付けている。
主たる評価方法	行動の観察 記述の点検 （ﾉｰﾄ、ﾜｰｸｼｰﾄ等）	行動の観察 （発表等のﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽの評価）	記述の確認及び分析（ﾜｰｸｼｰﾄ、原稿用紙）	記述の確認及び分析（ﾜｰｸｼｰﾄ） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ﾉｰﾄ、ﾜｰｸｼｰﾄ等） 定期考査 小ﾃｽﾄ

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
前期	日本語を見つめる	【近代以降】 〈漢字の特色と働きを知り、日本語表記におけるその重要性を理解する〉 教材：金田一春彦 「漢字の性格」 ﾜｰｸｼｰﾄ	○			◎	◎	a:漢字の意義や問題点について理解を深めている。 d:多様な表記を用いる日本語の特質を読み取っている。 e:表意文字と表音文字の違いとそれぞれの特徴を理解している。	a/b/e: 行動の観察と確認 定期考査
	いのちと心	【近代以降】 〈構成や叙述の特色に注意し、人物の生き方、筆者の関心の持ち方について理解を深める〉 教材：遠藤周作 「コルベ神父」	○			◎	○	a:戦争の悲惨さや、他者への愛について考えを深めている。 d:コルベ神父の人物像を叙述から的確に読み取れている。 e:語句の意味、漢字、時代背景を正しく理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小ﾃｽﾄ
	社会に生きる	【近代以降】 〈論理の展開をたどりﾎﾞﾗﾝﾃｨｱが社会において果たす役割について、理解を深める。〉 教材：堀田力 「ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱという名の無償材」 ﾜｰｸｼｰﾄ	○		◎		○	a:評論文に興味を持ち、意欲的に筆者の主張を理解しようとしている。 c:ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱについて考えたことを、自身に引き寄せて話せている。 d:三つの「財」が理解できている。 e:語句の意味や漢字を正しく理解し、読み書きしている。	a /c: 記述の点検と確認 e:小ﾃｽﾄ及び定期考査
	孔子のことば	【古典】 〈孔子の学問や人の生き方に対する考え方を理解する。〉 教材： 「論語」学而編	○			◎	○	a:孔子の教えについて現代的な意義を見出そうとしている。 d:脚注を参照しながら、現代語訳と正しい解釈ができる。 e:漢文訓読の決まり、漢字の成り立ちについて理解できている。	a:行動の観察 d:記述の確認及び定期考査 e:小ﾃｽﾄ及び定期考査
	言語	【現代・古典融合】 〈言葉を使った遊びを楽しむ〉 教材：なぞなぞ	○	◎		○	○	a:言葉そのものに興味を持つ。 b:答えを考え発表する。 d:言葉(文字)を、発音、字形、意味の三点からとらえる。	a /b/e: 行動の観察、発言

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。

後期	詩歌との出会い	【近代以降】 〈短歌、俳句の形式や表現の特色を理解し読み味わう。〉 教材：教科書収録の近現代の短歌、俳句 ﾜｰｸｼｰﾄ	○			◎	○	a:短歌、俳句の表現内容と表現方法への理解を深めている。 d:それぞれの作品にうたわれている情景や心情を読み取る。 e:短歌、俳句の用語、語法、修辞などについての理解が深まっている。	a:行動の観察及び記述の点検 d/e: 記述の確認及び定期考査
	小説を味わう	【近代以降】 〈小説に親しみ、場面や心情の変化を表現に即して想像する〉 教材：芥川龍之介 「羅生門」 ﾜｰｸｼｰﾄ	○		○	◎	○	a:物語の展開を持続的にたどっている。 c:結末について、主人公の立場に身を置いてどこまで考え、感想が書けているか。 d:作品世界の舞台を理解し、登場人物の心理の変化をそれぞれの言動から読み取っている。 e:普段使わない語句の意味や風俗について理解できている。	ａ/d/e： 記述の点検と確認、定期考査 c:感想文
	随筆の楽しみ	【古　典】 〈古語の意味を理解した上で、作者の主張を的確にとらえる〉 教材：『徒然草』 「高名の木登り」	○			◎	○	a:作者独特の発想、思想に関心を持つ。 d:主語をおさえながら話の展開を読み解き、作者の主張を的確にとらえている。 e:歴史的仮名遣いが読め、古語の意味が理解できている。	a:行動の観察及び記述の点検 d/e: 記述の確認と分析及び定期考査
	自然に目を向けて	【近代以降】 〈論理の展開をたどり筆者の知見から生命についての理解を深める〉 教材：福岡伸一 「生きることと食べることの意味」	○	○		◎	○	a:「食べることの意味」を改めてとらえ直している。 b:「食べること」についての関心、意見を発表できている。 d:科学的な論理展開を理解し、 「方丈記」の一節と結びつけて 「動的平衡」という言葉の意味を的確にイメージできている。	ａ/b:行動の観察及び記述の点検 ｄ/ｅ:記述の確認と分析及び定期考査

※ 表中の観点について　ａ:関心・意欲・態度　ｂ:話す・聞く能力　ｃ：書く能力
ｃ:読む能力　ｄ:知識・理解

※ 原則として一つの単元（教材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。